

発表事項

- 1 社会保険診療報酬支払基金定款の変更等（案）
- 2 令和8年熊本地震への対応（概算請求の状況等）
- 3 医療情報基盤・診療報酬審査支払機構の運営会議委員の認可
- 4 令和8年7月審査分の審査状況
- 5 令和8年8月審査分の特別審査委員会審査状況

原審査の状況【医科歯科計】

- ・前年同月に比べ、請求件数は0.8%増加、請求点数は7.2%増加、査定件数は36.7%増加、査定点数は13.1%増加
- ・単月査定件数の主な増加要因は、令和8年度診療報酬改定により必要な施設基準の未届出等によるもの(電子的診療情報連携体制整備加算等による)
- ・調剤レセプト単月査定件数の主な増加要因は、令和8年度診療報酬改定により必要な施設基準の未届出等によるもの(地域支援・医薬品供給対応体制加算等による)
- ・令和8年度診療報酬改定率は+3.09%(令和8年度及び令和9年度の2年度平均。令和8年度 +2.41%、令和9年度 +3.77%)

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数 (A)	7,160万件	+0.8%
査定件数 (B)	137.5万件	+36.7%
・単月点検分	103.0万件	+56.5%
・突合点検分	17.9万件	▲4.2%
・縦覧点検分	16.6万件	+3.4%
請求1万件当たり査定件数 ((B) / (A) ×10000)	192.0件	+35.6%
・単月点検分	143.9件	+55.1%
・突合点検分	25.0件	▲5.1%
・縦覧点検分	23.2件	+2.5%

請求・査定点数

	点数	対前年同月伸び率
請求点数 (C)	1,531億7,638万点	+7.2%
査定点数 (D)	5億6,167万点	+13.1%
・単月点検分	4億7,082万点	+15.0%
・突合点検分	4,635万点	▲1.0%
・縦覧点検分	4,451万点	+10.3%
請求1万点当たり査定点数 ((D) / (C) ×10000)	36.7点	+5.5%
・単月点検分	30.7点	+7.3%
・突合点検分	3.0点	▲7.7%
・縦覧点検分	2.9点	+2.8%

参考：調剤レセプトの請求件数	3,744万件	(▲0.3%)	単月査定件数	4.2万件	(+55.4%)
請求点数	425億2,275万点	(+7.4%)	単月査定点数	177.4万点	(+37.5%)

平日の日数	7年6月：25日	8年6月：26日	影響度：4.0%
-------	----------	----------	----------

- 1) 突合点検に係る査定件数・点数には医科(歯科)レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
- 2) 縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は0.7万件、査定点数は173.7万点である。
- 3) 被用者保険加入者数の対前年同月増減率は、令和8年3月で▲0.3%である。(出典：厚生労働省「最近の医療費の動向」)
- 4) 地方単独事業の請求件数増減(16.9万件)の影響は約0.2%である。

診療報酬改定による請求点数の増加要因

入院ベースアップ評価料（1日につき）

改定前（医科・歯科）		改定後（医科・歯科）	
区分		区分	
1～165	1～165点	1～ <u>250</u>	1～250点

※令和9年6月以降は、500区分まで拡大

令和6年度及び令和7年度において賃上げを実施している保険医療機関とそれ以外の保険医療機関を区別する観点から、それ以外の保険医療機関には、入院基本料等に減算規定が適用される。

外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）

		改定前（医科/歯科）	改定後（医科/歯科）	※継続して賃上げを実施
初診時		6点/10点	17点/21点	23点/31点
再診時等		2点/2点	4点/4点	6点/6点
訪問診療時	同一建物居住者等以外の場合	28点/41点	79点/66点	107点/107点
	上記以外	7点/10点	19点/11点	26点/21点

外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅱ）

	改定前（医科・歯科）		改定後（医科・歯科）		※継続して賃上げを実施
	区分		区分		
初診又は訪問診療	1～8	8～64点	1～ <u>12</u>	8～96点	16～160点
再診時等	1～8	8～64点	1～ <u>12</u>	1～12点	2～20点

※令和9年6月以降は、24区分まで拡大

診療報酬改定による請求点数の増加要因

新設

物価対応料（令和8年）

外来・在宅物価対応料

初診時・再診時等 2点 、訪問診療時 3点

入院物価対応料（1日につき） ※一部抜粋

急性期病院A一般入院料を算定する場合	66点
急性期一般入院料1を算定する場合	58点
療養病棟入院料1の入院料1を算定する場合	18点
精神病棟入院基本料の10対1入院基本料を算定する場合	13点
特定機能病院入院基本料の7対1入院基本料（一般病棟の場合）を算定する場合	84点
地域包括医療病棟入院料1を算定する場合	49点
回復期リハビリテーション病棟入院料1を算定する場合	19点
地域包括ケア病棟入院料1（40日以内の期間）を算定する場合	27点

歯科外来物価対応料

初診時 3点 、再診時等 1点

原審査の状況【医科】

- ・前年同月に比べ、請求件数は0.2%減少、請求点数は6.7%増加、査定件数は36.2%増加、査定点数は12.9%増加
- ・単月査定件数の主な増加要因は、令和8年度診療報酬改定により必要な施設基準の未届出等によるもの(電子的診療情報連携体制整備加算等による)

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数 (A)	5,579万件	▲0.2%
査定件数 (B)	126.5万件	+36.2%
・単月点検分	92.8万件	+57.0%
・突合点検分	17.8万件	▲3.7%
・縦覧点検分	15.9万件	+3.9%
請求1万件当たり査定件数 ((B) / (A) ×10000)	226.8件	+36.4%
・単月点検分	166.4件	+57.3%
・突合点検分	31.9件	▲3.5%
・縦覧点検分	28.5件	+4.1%

請求・査定点数

	点数	対前年同月伸び率
請求点数 (C)	1,324億4,694万点	+6.7%
査定点数 (D)	5億5,243万点	+12.9%
・単月点検分	4億6,296万点	+14.8%
・突合点検分	4,626万点	▲1.0%
・縦覧点検分	4,320万点	+10.4%
請求1万点当たり査定点数 ((D) / (C) ×10000)	41.7点	+5.8%
・単月点検分	35.0点	+7.5%
・突合点検分	3.5点	▲7.3%
・縦覧点検分	3.3点	+3.5%

- 1) 突合点検に係る査定件数・点数には医科レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
- 2) 縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は0.6万件、査定点数は170.9万点である。

原審査の状況【歯科】

- ・前年同月に比べ、請求件数は4.8%増加、請求点数は10.5%増加、査定件数は43.5%増加、査定点数は27.3%増加
- ・単月査定件数の主な増加要因は、令和8年度診療報酬改定による算定要件の変更によるもの(歯科外来・在宅ベースアップ評価料による)
- ・突合点検分の査定件数の減少は、レセプトだけでは判断できないコンピュータチェックの取り扱いを整理した結果によるもの

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数 (A)	1,582万件	+4.8%
査定件数 (B)	11.0万件	+43.5%
・単月点検分	10.2万件	+51.7%
・突合点検分	0.1万件	▲58.6%
・縦覧点検分	0.7万件	▲7.3%
請求1万件当たり査定件数 ((B) / (A) ×10000)	69.2件	+37.0%
・単月点検分	64.5件	+44.8%
・突合点検分	0.5件	▲60.5%
・縦覧点検分	4.2件	▲11.5%

請求・査定点数

	点数	対前年同月伸び率
請求点数 (C)	207億2,944万点	+10.5%
査定点数 (D)	924万点	+27.3%
・単月点検分	785万点	+32.0%
・突合点検分	8万点	+19.0%
・縦覧点検分	131万点	+5.3%
請求1万点当たり査定点数 ((D) / (C) ×10000)	4.5点	+15.2%
・単月点検分	3.8点	+19.5%
・突合点検分	0.04点	+7.7%
・縦覧点検分	0.6点	▲4.7%

- 1) 突合点検に係る査定件数・点数には歯科レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
- 2) 縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は0.018万件、査定点数は2.8万点である。

DPC電子レセプトの原審査における審査返戻状況

・前年同月に比べ、受付件数は2.6%減少、返戻件数は21.8%増加、受付1万件当たり返戻件数は25.0%増加

受付・審査返戻件数

	件数	対前年同月伸び率
受付件数 (A)	50.1万件	▲2.6%
審査返戻件数 (B)	1.4万件	+21.8%
受付1万件当たり返戻件数 (B) / (A) ×10000)	277.6件	+25.0%

受付・審査返戻点数

	点数	対前年同月伸び率
受付点数 (C)	394億9,211万点	+9.2%
審査返戻点数 (D)	21億466万点	+27.3%
受付1万点当たり返戻点数 (D) / (C) ×10000)	532.9点	+16.6%

保険者再審査の状況【医科歯科計】

・前年同月に比べ、処理件数は8.3%減少、査定件数は5.4%減少、査定点数は3.1%減少

再審査処理・査定件数

医科・歯科計	件数	対前年同月伸び率
処理件数	77.8万件	▲8.3%
査定件数	19.5万件	▲5.4%
原審査請求1万件当たり査定件数	26.9件	▲5.3%

医科	件数	対前年同月伸び率
処理件数	75.2万件	▲8.3%
査定件数	18.7万件	▲4.7%
原審査請求1万件当たり査定件数	32.6件	▲3.4%

歯科	件数	対前年同月伸び率
処理件数	2.6万件	▲9.9%
査定件数	0.8万件	▲20.6%
原審査請求1万件当たり査定件数	5.1件	▲24.1%

再審査査定点数

医科・歯科計	点数	対前年同月伸び率
査定点数	1億802万点	▲3.1%
原審査請求1万点当たり査定点数	7.4点	▲5.8%

医科	点数	対前年同月伸び率
査定点数	1億528万点	▲3.1%
原審査請求1万点当たり査定点数	8.3点	▲5.2%

歯科	点数	対前年同月伸び率
査定点数	275万点	▲5.8%
原審査請求1万点当たり査定点数	1.5点	▲11.4%

- 1) 査定件数・点数には医科（歯科）レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
- 2) 原審査請求1万件（点）当たり査定件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

制度別再審査の状況【医科歯科計】

・前年同月に比べ、処理件数は8.3%減少

	再審査処理件数	構成割合	対前年同月 伸び率	査定件数	対前年同月 伸び率	再審査処理件数に 対する査定件数の割合	査定点数	対前年同月 伸び率
合計	77.8万件	100.0%	▲8.3%	19.5万件	▲5.4%	25.1%	1億802万点	▲3.1%
協会・船員	18.9万件	24.2%	▲2.8%	7.3万件	▲1.9%	38.9%	7,254万点	▲6.0%
健保組合	40.5万件	52.1%	▲11.2%	8.0万件	▲6.0%	19.8%	2,250万点	+2.9%
共済組合	11.5万件	14.8%	▲8.4%	2.0万件	▲14.5%	17.3%	540万点	+1.0%
その他各法	6.9万件	8.9%	▲4.7%	2.1万件	▲5.3%	30.6%	758万点	+6.6%

	原審査請求件数	構成割合	原審査請求1万件 当たり査定件数	対前年同月 伸び率	原審査請求点数	構成割合	原審査請求1万点 当たり査定点数	対前年同月 伸び率
合計	7,237万件	100.0%	26.9件	▲5.3%	1,452億点	100.0%	7.4点	▲5.8%
協会・船員	2,933万件	40.5%	25.0件	▲1.7%	565億点	38.9%	12.8点	▲8.8%
健保組合	2,089万件	28.9%	38.5件	▲5.6%	362億点	24.9%	6.2点	+0.0%
共済組合	783万件	10.8%	25.4件	▲14.5%	133億点	9.2%	4.1点	▲2.2%
その他各法	1,432万件	19.8%	14.8件	▲5.6%	392億点	27.0%	1.9点	+4.3%

原審査請求件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）である。

医療機関再審査の状況【医科歯科計】

・前年同月に比べ、処理件数は3.6%増加、復活件数は2.5%増加、復活点数は27.8%増加

再審査処理・復活件数

	件数	対前年同月伸び率
再審査処理件数	2.2万件	+3.6%
復活件数	0.8万件	+2.5%
原審査請求1万件当たり復活件数	1.0件	+2.7%

再審査復活点数

	点数	対前年同月伸び率
復活点数	2,536万点	+27.8%
原審査請求1万点当たり復活点数	1.7点	+24.3%

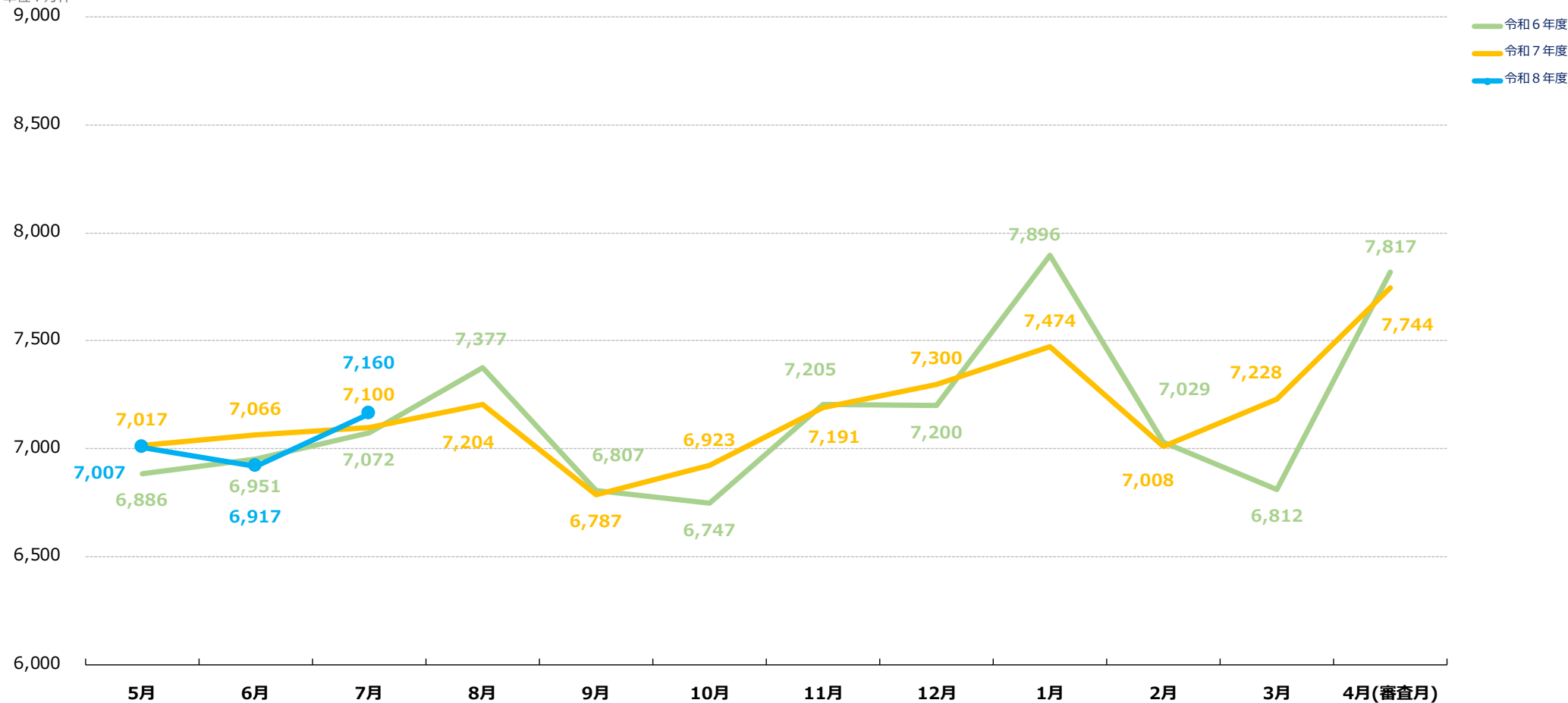
- 1) 医療機関再審査における「復活」とは、査定レセプトに対し医療機関から取消請求があり、同請求どおり査定取消となったものである。
- 2) 医療機関等における原審査請求1万件（点）当たり復活件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

原審査請求件数の推移【医科歯科計】

・原審査請求件数は、前月に比べると243万件増加（+3.5%）

凡例

単位：万件

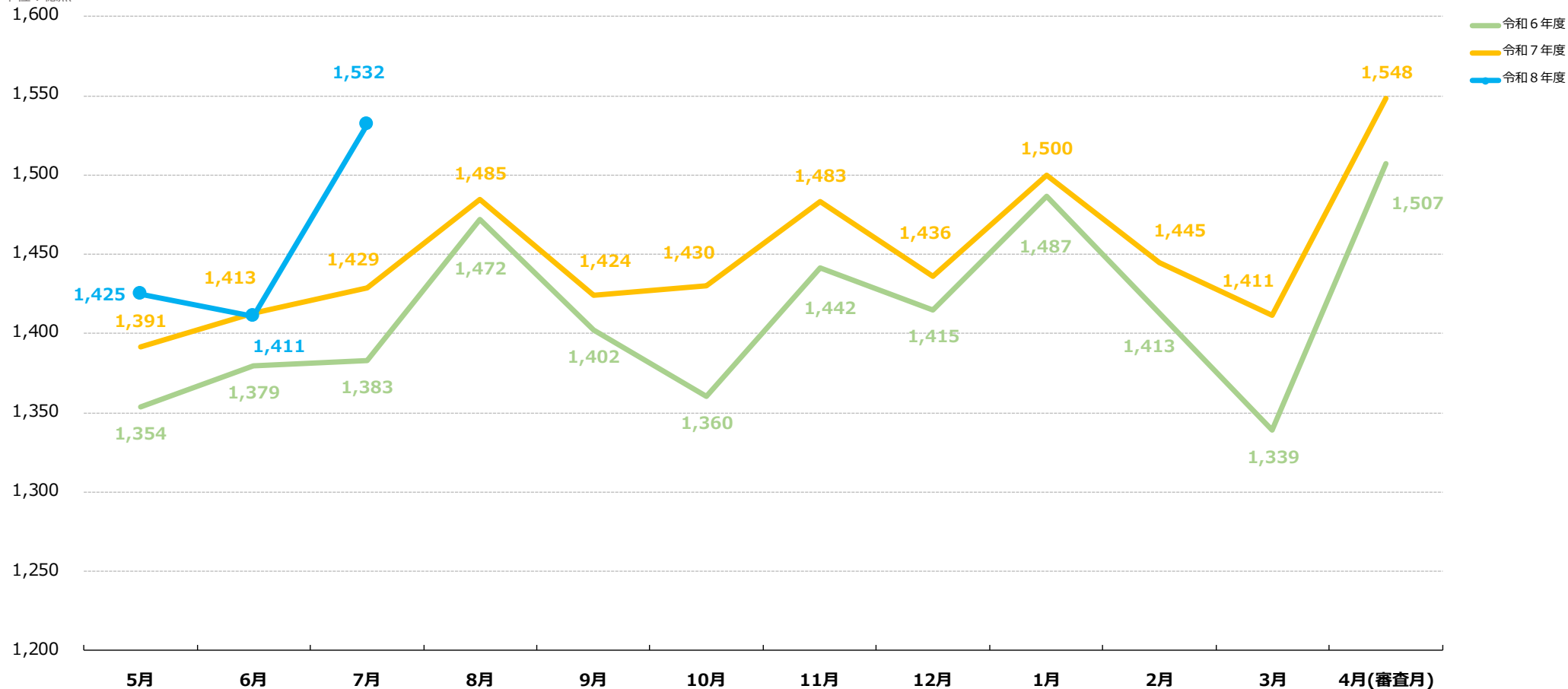


原審査請求点数の推移【医科歯科計】

・原審査請求点数は、前月に比べると121億点増加（+8.6%）

凡例

単位：億点

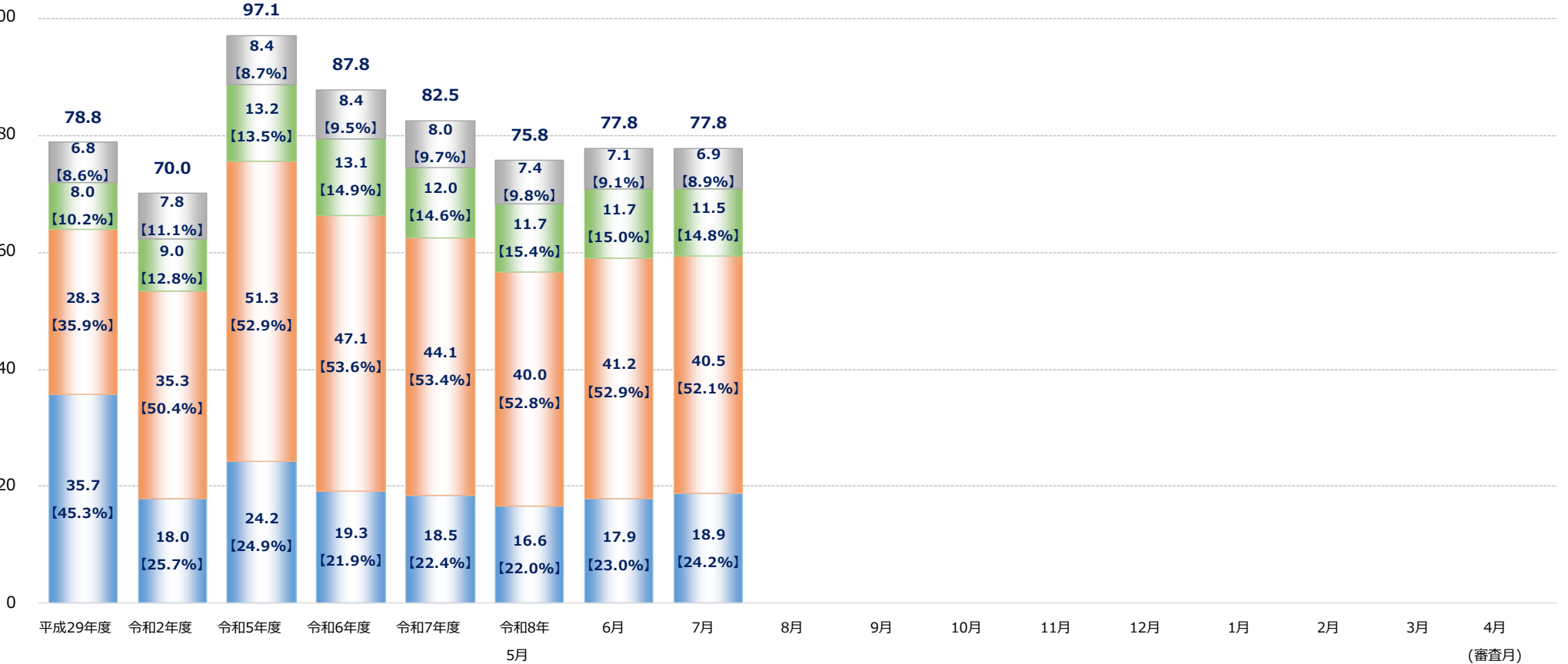


制度別再審査の処理件数の推移【医科歯科計】

・原審査請求件数の構成割合は、協会・船員が40.5%、健保組合が28.9%、再審査処理件数の構成割合は、協会・船員が24.2%、健保組合が52.1%

単位：万件

■ 協会・船員 ■ 健保組合 ■ 共済組合 ■ その他



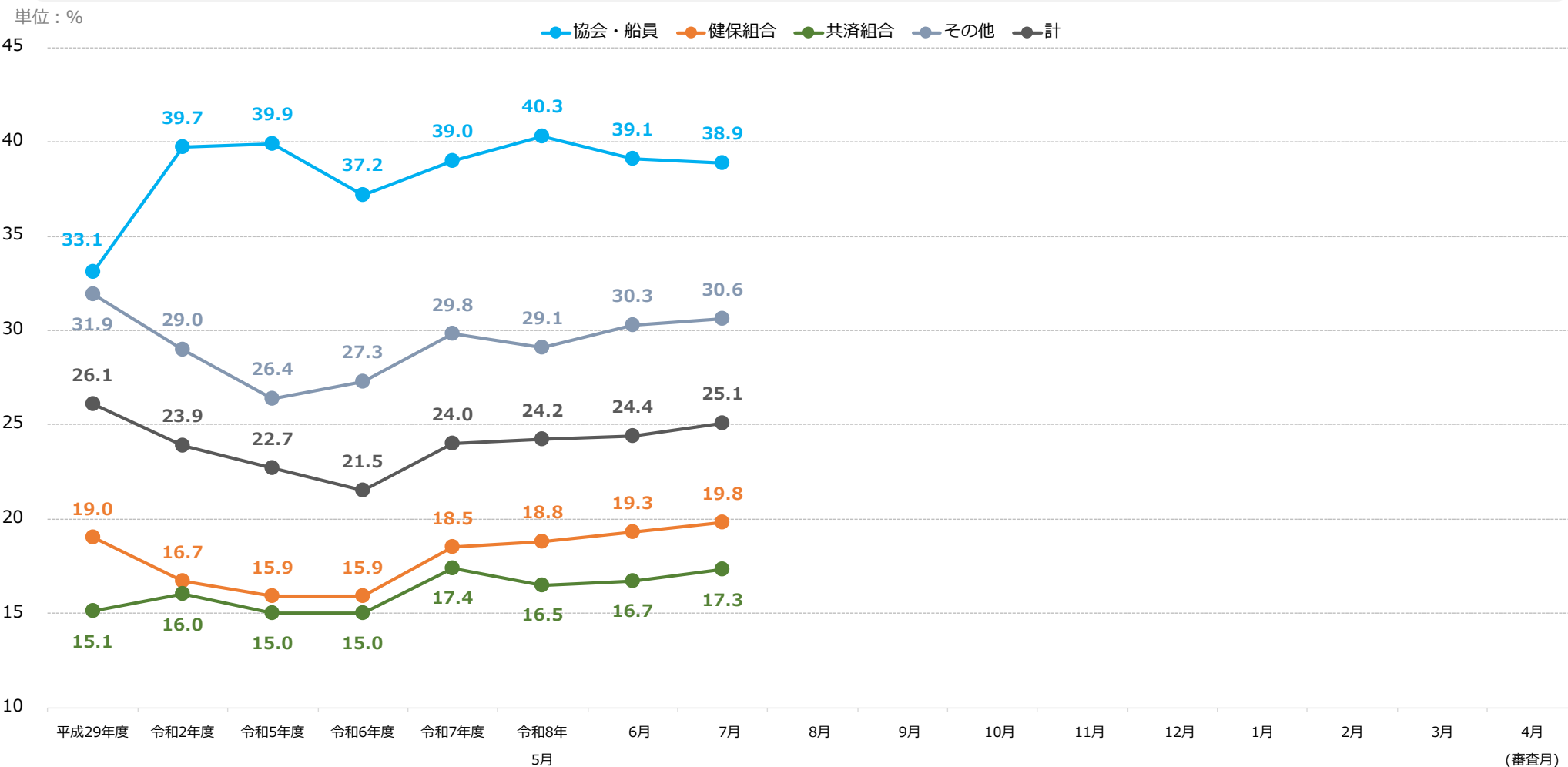
1) 原審査請求件数は、4か月～6か月前平均原審査請求件数である。

2) 年度の処理件数は、1か月当たり件数である。

3) 【 】の数値は構成割合である。

制度別再審査処理件数に対する査定件数の割合の推移【医科歯科計】

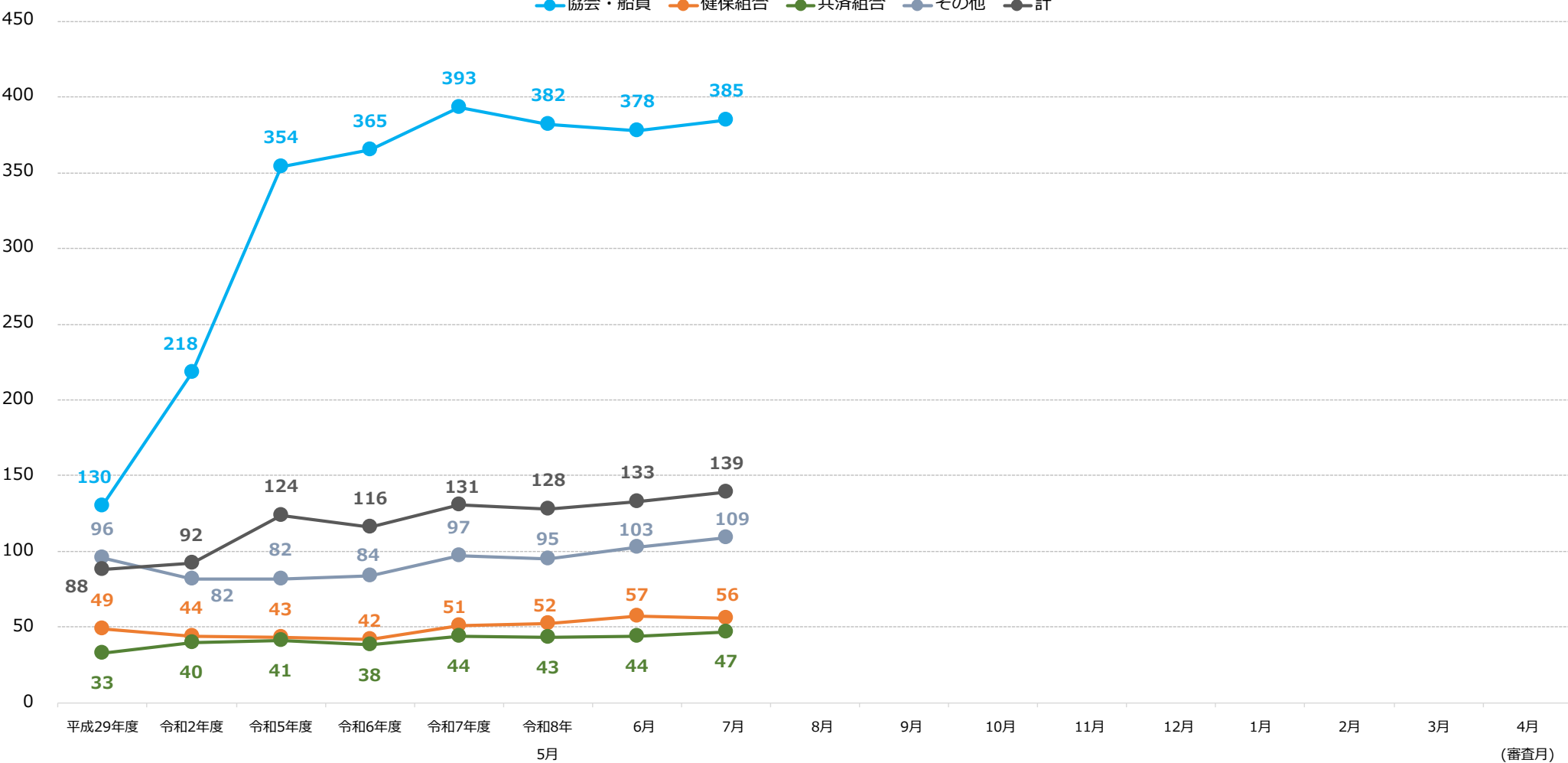
・再審査処理件数に対する査定件数の割合は、協会・船員38.9%、健保組合19.8%、共済組合17.3%、計25.1%



制度別再審査処理件数に対する査定点数の推移【医科歯科計】

- ・再審査処理件数に対する査定点数は、協会・船員385点、健保組合56点、共済組合47点、計139点

単位：点

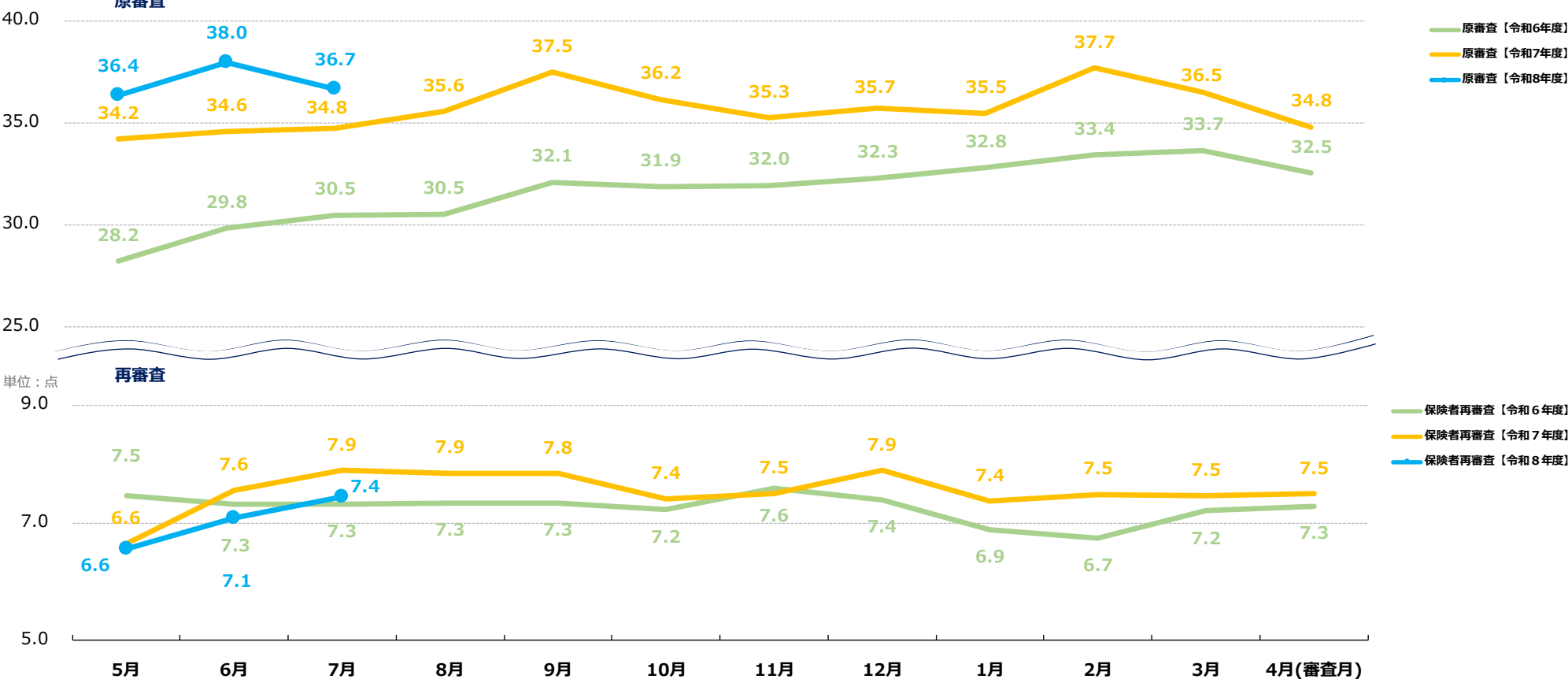


原審査請求1万点当たり原審査査定点数及び保険者再審査査定点数の推移【医科歯科計】

・前月に比べ、原審査は1.3点減少、保険者再審査は0.3点増加

凡例

単位：点

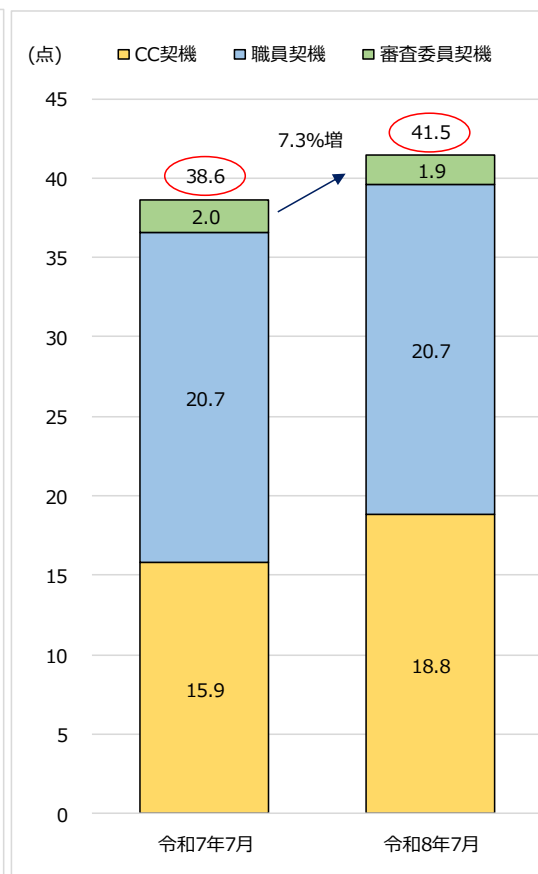
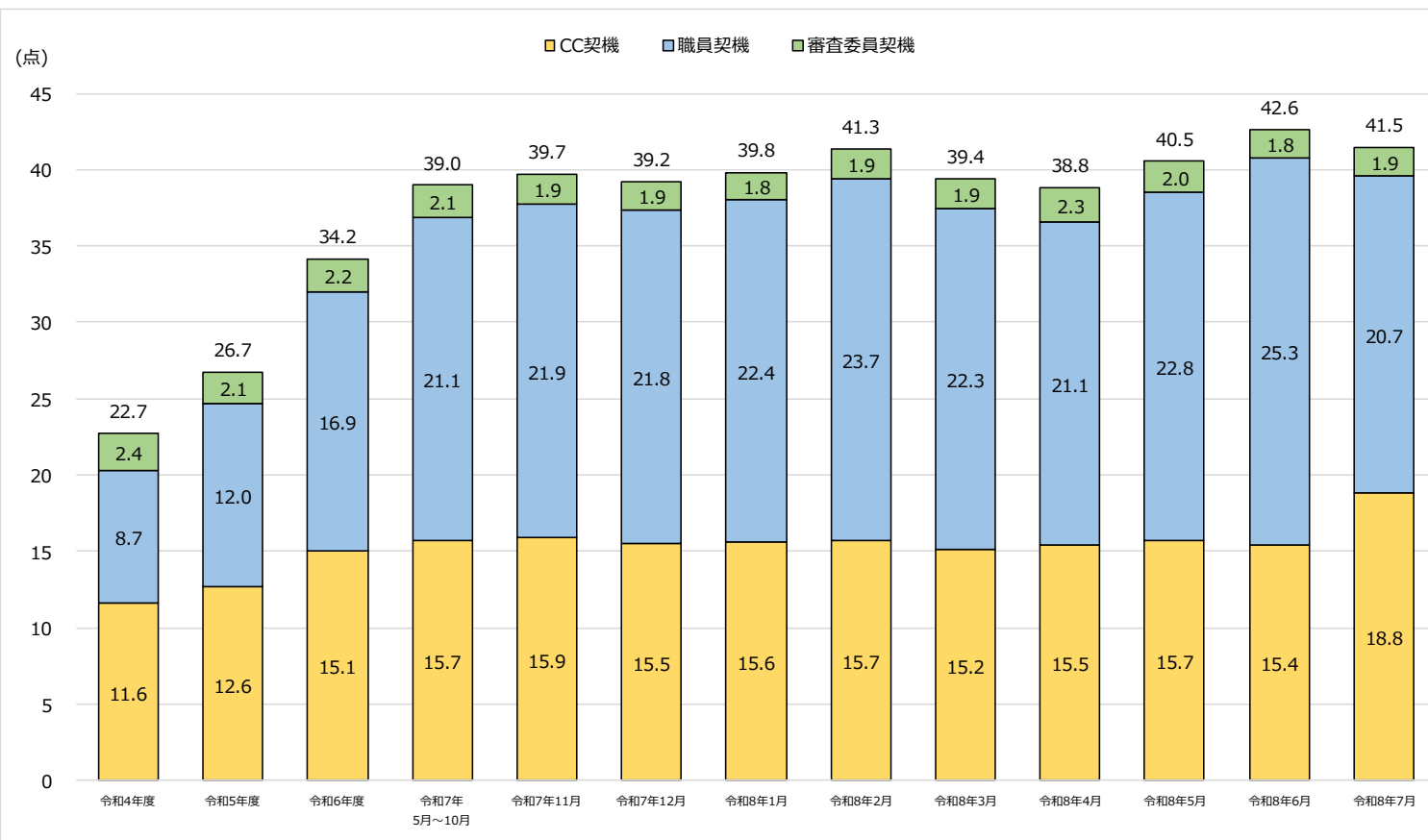


原審査請求1万点当たり再審査査定点数は、4か月～6か月前平均原審査請求点数に対するものである。

電子レセプト 原審査請求1万点当たり原審査査定点数の推移【医科】

- ・電子レセプトに係る医科の原審査請求1万点当たり原審査査定点数は前年同月の38.6点から41.5点到7.3%増加
- ・構成割合はC C契機が5割、職員契機が5割
- ・AIを活用したレセプト振分による審査の重点化や審査の目標の設定※及び進捗管理が影響

※原審査目視レセプト請求1万点当たり独自疑義付箋契機の査定点数の維持並びに原審査時C C貼付分及び独自疑義付箋貼付分の再審査査定点数の半減



- 1) 診療識別毎に集計（「初診」と「再診」は併せて集計）
- 2) 査定区分の優先順位は「CC契機」、「職員契機」、「審査委員契機」の順
- 3) 特別審査委員会分は除く

参考 原審査の状況【訪問看護】

・前年同月に比べ、請求件数は16.5%増加、請求金額は8.6%増加

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数 (A)	42万件	+16.5%
査定件数 (B)	120件	▲11.1%
請求1万件当たり査定件数 (B) / (A) ×10000	2.9件	▲23.7%

査定は、主に施設基準誤りによるものである。

請求・査定金額

	金額	対前年同月伸び率
請求金額 (C)	324億9,432万円	+8.6%
査定金額 (D)	14万円	▲93.2%
請求1万円当たり査定金額 (D) / (C) ×10000	0.04円	▲93.8%